

9月補正予算が成立

～北陸新幹線の延伸に向けたまちづくりや、経済・雇用対策に重点～

9月定例県議会において、一般会計で44億円の補正予算が成立しました。この結果、本年度の予算は、一般会計で4,851億円となります。

今回の補正予算では、北陸新幹線の県内着工を活かしたまちづくりへの支援や、原子力発電所の運転停止の影響を受けている嶺南地域などの経済・雇用対策、また、幼児教育から高校教育までのレベルアップや、福井国体に向けた施設整備、7月の局地的大雨被害対策などを予算化しました。

北陸新幹線の延伸に向けたまちづくり

沿線市町のまちづくりを応援

北陸新幹線の県内延伸効果を最大限に発揮するため、沿線の市町が主体的に進めるまちづくり検討会などの開催を3年間支援します。



福井駅の新幹線高架

えちぜん鉄道の高架化

北陸新幹線の県内延伸決定を受けて、計画されていた新幹線高架の東側へのえちぜん鉄道の高架建設を進めるため、必要な土地を確保します。

歴史を活かした福井城址と中央公園の一体的な整備を検討

県都の将来像を描く「県都デザイン戦略」の一環として、福井市中央公園に埋もれている藩主屋敷跡や、門、やぐらなどの復元の可能性を検討するため、福井城に関する歴史的な史料を集めます。



経済・雇用対策の充実

経営の基盤を強化

嶺南地域の中小企業の、新分野への進出や新商品の開発を支援するため、

- 経営・金融・技術など、様々な分野の専門家がチームを組んで企業へ出向き、課題の解決につながるよう積極的にアドバイスします。
- 専門家によるチームのアドバイスを受ける企業が、新

製品の販路を拡大

嶺南地域の商品の販路を拡大するため、この冬から、嶺南地域の道の駅や観光施設などで展示販売会を開催するとともに、嶺北の商店などで継続的に販売していきけるような物流の仕組みを試験的に導入します。

また、県外での販売を進めるため、大手インターネット通販サイトへの出店費用を助成します。

たな事業へチャレンジするための設備の購入資金などを借りやすくします。

○嶺南の強みを活かした商品の開発や販路の開拓。

に必要な費用を助成します。



〈嶺南の逸品例〉
敦賀のみかんとコシヒカリの米粉たっぷりのスイーツ

離職者の再就職を支援

原子力発電所の運転停止や、ルネサスエレクトロニクス的人员整理の影響による離職者の再就職を支援するため、緊急の就職面接会や、職業訓練メニューの追加を実施します。

福井型18年教育を推進

小学生から高校生までの学力を向上

小・中学生の高い学力を高校につなげていくため、中高一貫教育の検討や、中学と高校の教員による教科別の授業改善事例集の作成などを進めます。

また、進学希望の高校生を対象とした講座の開催や、児童生徒の保護者へ家庭教育の重要性について理解を深めてもらうようセミナーを開催するなど、一層の学習環境の向上を目指します。



進学希望の高校生を対象とした講座を開催

幼児教育支援センターを開設

11月に、「幼児教育支援センター」を県生活学習館へ設置します。

センターでは、県内の保育所・幼稚園や公民館に出向いて直接アドバイスしたり、保育所・幼稚園の先生が小学校のカリキュラムを学ぶ講座を開催するなど、幼児教育の質を高める活動を進めます。

福井国体に向けて施設を整備

福井運動公園を、平成30年の福井国体の競技会場や選手強化の拠点として、また、将来にわたり多くの県民が利用する公園として整備します。



国体に備えて改修を進める福井運動公園陸上競技場

今年度は、完成イメージの作成や、工事費の試算などの基本設計を実施します。

7月の局地的大雨被害対策

越前和紙産地における局地的大雨被害の再発を防ぐため、岡本川の護岸復旧や、流木・土砂の撤去、流木止めの設置などを進めます。

◆補正予算とは

県の予算は前年度に決めておくことが基本ですが、仕事を進めるなかで、新たな予算や、予算の変更が必要となる場合があります。これを補正予算といいます。

新たに実施する事業を中心に、県の施策についてアイデアやご意見を募集しています。詳しい内容については、県のホームページをご覧ください。



福井県 皆様からの政策提案

検索

問／県政策推進課 0776(20)0258

9月補正予算の詳しい内容については、県のホームページをご覧ください。



福井県 平成24年度9月補正

検索

問／県財務企画課 0776(20)0234

 **BACK**

